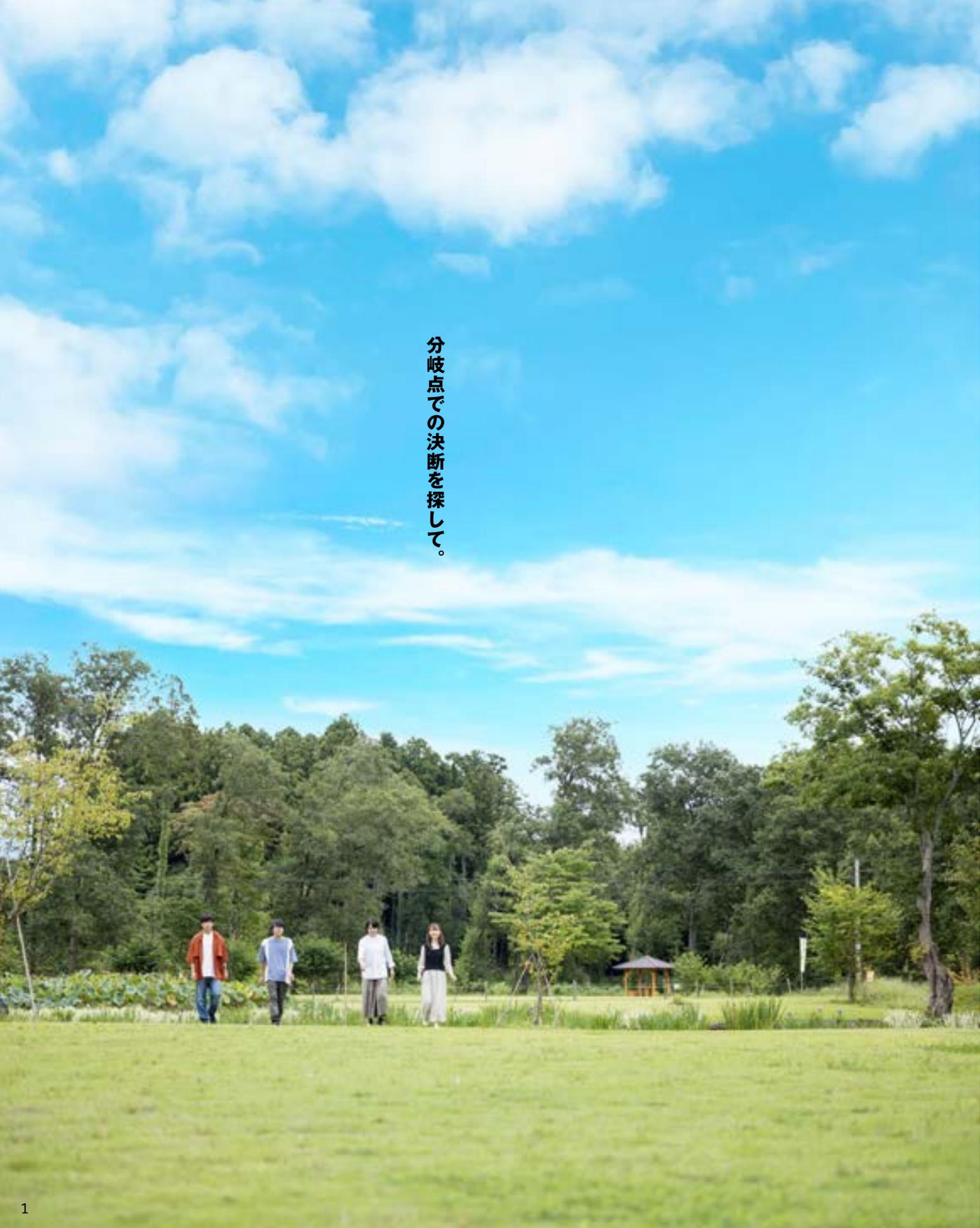


CROSSROAD

学生による学生のための
茨城県那珂市企業インタビュー冊子

那珂市で発見！
地域の働き方





分岐点での決断を探して。

CROSSROAD

学生から社会人へのステップ。

それは大きな人生の「Crossroad-分岐点」だ。

この分岐点を前に、将来の自分の姿を想像して
悩んだり、楽しみになったり、不安に思ったりしている。

そんな分岐点に立つ学生記者9名が、茨城県那珂市で働く社会人23人に
インタビューをしました。

お話を聞くなかで見えてきた、さまざまな分岐点での決断。
その決断の背景になった出来事の数々。

学生だからこそ聞けることを真っすぐにぶつけて、
知ることができた「いま」、「ここ」で働く理由。

そんな一人一人の「働く」姿にページの上で出会いながら、
分岐点での選択に生きるような、小さなヒントを見つけてくれたら幸いです。

学生記者紹介

1. あだ名
2. 出身
3. 皆から見た印象
4. 参加した理由

小野瀬史華



- 1 ふみ
- 2 茨城県
- 3 素敵な笑顔と議論後の鶴の一声！場を盛り上げます！
- 4 大学で記事を作成した時に、作り上げる達成感を得ることができました。より本格的な記事も作成してみたいと思ったときに、記事執筆だけでなく自分たちで取材をする形式であるこのインターンに興味を持ち、参加することにしました！

齋藤 茜李



- 1 あかり
- 2 京都府
- 3 視野の広さと冷静な判断を兼ね備えた、スムーズな進行の立役者！
- 4 就活や将来についての話を聞くことが増えてきましたが、私はそもそも働くこと自体をよく分かっていませんでした。友達にこのインターンを紹介された時に、学生主体で取材をして冊子を作り上げ、将来の解像度をあげられるのではないかと思います参加を決めました！

佐川仁美



- 1 ひとみん
- 2 茨城県
- 3 いるだけで場を和やかに。雰囲気づくりの天才！
- 4 自分の興味がある企業だけでなく様々な企業について知ること、自分の将来の選択肢を増やし、多くの可能性に気がつけるのではないかと思います参加しました。同時に自分自身を成長させる場にもなると思うので、ここでの経験は自信に繋がると思いました！

鈴木琴乃



- 1 ここの
- 2 埼玉県
- 3 迅速な対応力と高いポテンシャルが光る頼もしい存在！
- 4 今年の3月、宮城県のゲストハウスで働きながら様々な人々と交流しました。そこで地方で働く経験談を聞いたことで、このインターンでより深く地元企業や地元で働くことについて考えを深めたいと思い、参加しました！

石川諒



- 1 石川プロ
- 2 茨城県
- 3 独自の視点で鋭い質問！その姿はまさに取材のプロ！
- 4 普段の大学の授業では分からない、社会人ならではの価値観や経験談を自分で質問して聞けることに興味を持ちました。企業への取材など、普段の学生生活では得られない新鮮な経験になり、純粋に楽しそうだなとも思いました！

就活や将来への様々な思いを抱えたメンバーが各地から集合！理由は違っても、このインターンにかけるとの気持ちは一つ。個々の強みを生かしながら協力して最後まで走りきることができました！

高山羅夢



- 1 らむ
- 2 新潟県
- 3 最年少でもしっかり者、積極的にオンラインでも盛り上げる！
- 4 取材をしながら、どんな仕事内容なのかをよく知らない職業について知ること、将来について考えるきっかけにしたいと考えていました。不安な部分もありましたが、取材を無事に終えることができたかったです！

田代みのり



- 1 みのり
- 2 大阪府
- 3 まとめ上手の頼れるリーダー、細やかな気配りもお手の物！
- 4 私は将来出版業界を希望しているので、自分たちで1から冊子を作るという流れを経験してみたいという思いがありました。学生にしか書けない記事、そしてそれを届けるという過程を経て、今後の展望を考える材料にしようと思います！

埜拓斗



- 1 たくと
- 2 茨城県
- 3 的確な質問で軌道修正！成長力はNo.1！
- 4 自分が今住んでいる茨城県の企業について知らないことに気づき、もっと知りたくなったことが大きな理由です！また、冊子だけでなく動画も活用すると聞き、自分が取材した企業の魅力などを多くの人に伝えてみたいと思い参加しました。

矢崎愛佳



- 1 あいか
- 2 茨城県
- 3 落ち着きのある優しい先輩！内容も丁寧にまとめてくれる！
- 4 私は地元での就職を考えつつも、身近な企業について詳しく知りませんでした。でもこのインターンなら企業の魅力やそこで働く人の話を聞くことはもちろん、自分の興味分野である地域貢献についても学ぶことができる良い機会になると考え参加しました！

ストロベリイ館那珂店

お客様の魅力を最大限に引き出す秘訣はスタッフ皆さんに。



茨城を中心に展開する地方の写真館ならではの特徴がここにある！
一度きりの素敵な思い出を一緒に形に残そう！



interview

人生に無駄なモノはない！

吉澤 幸太 社長

ケーブルテレビでの営業を経て、9年前に入社。過去には洋菓子の専門学校に通ったり、バリに留学した経験も。以前はシステムエンジニアもしており、現在も社内情報発信やシステム関連の業務を担っている。

Q この会社の魅力とは何ですか？

私たちにとって写真撮影は「日常」ですが、お客様にとっては「非日常」。人生の節目となる日に関わることができ、未来に価値あるモノとして残すことが使命だと考えています。

Q 仕事の中で大切にしていることは何ですか？

言葉一つとっても受け止め方は異なるので、相手の価値観を尊重するように意識しています。社長から社員の一方通行にならないように、言葉の選び方には気を付けています。

Q 今後やりたいことはありますか？

建物がいっぱいは地方の写真館の強みですね。茨城県北から県央に店舗が多いため、県全域やいわき市方面に広げていきたいです！建物のデザインや世界観については常にアンテナを高く張り、流行に敏感でありたいと思っています。

Q 学生時代にやった方が良かったことはありますか？

英語や読書をもっとしたかったですね。自分の可能性を試したいと思い、全く異なる業種の転職など様々な経験をしましたが、人生に無駄なモノはありません！

運営会社 有限会社イトプランニングオフィス

事業内容 写真撮影（一般記念撮影/婚礼写真など）

従業員数 90名(全店舗合計)

会社HP



住所 那珂市菅谷678-1 (那珂店)

1978年創業、写真撮影やレンタル衣裳サービス・美容サービスをおこなう「思い出プロデュースの達人」。茨城県を中心に展開し、2019年に福島県へ初の県外店舗をおこなう。バラエティーに富んだ世界観を創り出し、店舗によってスタジオのセット面や衣裳が違うのでそれぞれの店舗の特徴に合うところを選ぶことが可能。

今まで興味のなかったことにも魅力的な仕事があるかも！



Q 都心で就職したいと思いませんか？

若い時は憧れがありました。しかし地元のほうが親近感もあり、居心地の良さも感じてきて、県外に出たいと思うことはなくなりました！地元が好きなので！

自分のキャパシティ内で好きなことを仕事に！

Q ヘアメイクの仕事に就こうと思ったきっかけはありますか？

保育園の頃から髪の毛を結うことが好きで、美容関連の仕事に就きたいと考えていました。現在の仕事内容は入社前とのギャップも無く働いています。

Q 都心と地元のどちらで就職するか迷いませんか？

もしかすると、東京のほうが幅広くたくさん仕事を体験できるのかもしれませんが、自分自身のキャパシティを越えないよう余裕を持った状態で仕事にも取り組みたかったため、自宅から通勤できる就職先を選びました。

小高 舞さん

ひたちなか市出身。幼い頃から美容に興味があった。高校卒業後、美容専門学校に進学し、ヘアメイク担当として入社。現在はヘアメイクに留まらず、着付もこなす。

働いている姿が想像できたらチャレンジ！



Q この仕事に決めたきっかけを教えてください！

就活中は、事務の仕事と迷いましたが、より自分の将来が想像できたのがこの仕事でした。趣味であったカメラを仕事にすることに初めは抵抗がありましたが、いまはチャレンジしてみて良かったと思っています！

Q 学生時代はカメラのことを学んでいましたか？

正直、学生の頃はヘアメイクに憧れており、カメラは全くの未経験で、ゼロから始めました。いまはヘアメイクを超える楽しさを見出し、気づいたら現在に至っています。（笑）

Q やりがいを感じる時はどんなときですか？

限られたセット面の中でお客様の要望に応じて撮影できたときや、ぐずっている子供の笑顔を引き出したときです。お客様に寄り添いながら進めた結果、喜んでもらえる嬉しです。

武田 めぐみさん

高萩市で生まれ育つ。現在、ストロベリイ館那珂店 店長。学生時代はヘアメイクに興味があって入社したが、いまでは、子供の写真を撮ることがヘアメイクを超える楽しみとなっている。



Q 仕事に意識していることはありますか？

特に小さい子供だと、飽きてしまったり緊張していたりするので優しく話しかけることを意識しています。

Q 趣味を仕事にしてギャップはありますか？

撮影以外にも、美容や着付けの研修があって、やってみると興味が出てきました。やってみないと分からない楽しさもありますね。

Q 仕事で良かったと思うことはありますか？

写真としてずっと残る日のお手伝いができることです。また、お客様が帰る際に「ここで写真が撮れてよかったです。楽しかったです！」と言ってもらえるところが良いですね。

秋山 万侑さん

新卒1年目。高校生でカメラに出会う。大学の専門分野である事務関連の仕事とカメラの仕事で悩み、カメラマン志望で入社。現在、カメラは趣味であり仕事となっている。

voice



らむ

今回はオンライン取材でしたが、社員さんの楽しみながら働いている様子が伝わってきました。働くことは「辛くて大変」というイメージがありましたが、「楽しくてやりがいがある」というイメージに変わりました。印象に残っている言葉は、秋山さんの「働いている姿が想像できたらチャレンジ」です。自分の本当にやりたい仕事につながる大事な考え方だと思います。私も他の仕事と迷ったときに、この考え方でチャレンジしていきたいです。



ことの

「好きなこと」を仕事にしてしまうと、後々それが「好きではなくなってしまう」リスクがあるとよく聞きます。しかし、今回の取材では「自分が好きなことでないと、仕事を続けられない」という信念のもと、働く様子がうかがえました。また、働く環境選びについて、仕事以外の生活部分も大切にしている社員の方の姿が大変魅力的でした。「働く」も「暮らす」も、どちらも視野から外さずに将来を考えていきたいと思えます。

那珂市から世界に進出!

FLEXCEED



FLEXCEED独自の超微細プロセス技術を駆使して、デジタル機器の進化に貢献し、社会を支える会社です。世界をリードする技術を通して、「ありがとう」が溢れる世界へ。

interview

何事もとりあえずチャレンジしてみる!

兼川 亮平 管理部長

茨城県大洗町出身。都内の大学に進学、都内の求人広告営業に就職後、UターンしFLEXCEEDに転職。管理部門として主に人事、経理、総務を統括している。

Q なぜUターンを決断したのですか?

大学進学で上京し、そのまま都内で営業職をしていましたが、茨城出身の妻と結婚して、茨城に戻りました。求人営業をしていた為、人事の仕事に興味があり、入社を決めました。

Q 都内と県内で生活して感じるメリット・デメリットは?

都内は生活の利便性が高いですが、常に人混みがあり落ち着かないと感じます。県内は物価が安く済む反面、利便性は都内ほど優れていません。どちらが自分に合っているかは経験しなければ分からないので、皆さんもぜひ、色々なことにチャレンジしてください!

Q 大学生に伝えたいことはありますか?

最近はブラック企業やホワイト企業など言われますが、あくまで個人の受け止め方。実際に働いて、楽しい・居心地良いと思える職場を見つけるしかありません。先行きを不安がるより、チャレンジして道を開きましょう!



FLEXCEED (フレクシード) 株式会社

事業内容 TABテープ・COF、その他関連製品の製造

従業員数 300名

会社HP



住所 那珂市戸6707-1

1971年に会社を設立。TABやCOFという基板製造のパイオニアで、PCやスマートフォン、プリンターなどの高性能化や軽量化、低コスト化などITや社会インフラを支えている。日本ではFLEXCEEDしか開発や製造をしていない部品もあり、独自の技術を持って世界をリードし、海外との取引も活発に行っている。

みんなに合わせるよりも自分に合った働き方を!



Q 顧問について詳しく教えてください!

フリーランス契約の顧問として働いています。もともとFLEXCEEDには正社員として入社しましたが、昇進する中で、上司に顧問という働き方を提案されました。

Q 顧問のメリットとデメリットは何ですか?

自由が多く、自分のスタイルで働けます。休日は旅行やキャンプなどの趣味に没頭しています。その反面求められることも多く、常に結果を出さなければなりません。また、異動も多いので、労力もかかります。

Q 大学生に伝えたいことはありますか?

中途入社しましたが、正社員を経て顧問という役割に就きました。だから、皆さんも「新卒」や「正社員」にこだわりすぎず、広い視野を持って就職活動をしてください!

鯉淵 朗さん

主に外国人材の管理や、VISA手続きの業務を行っている。「顧問」という役割で、勤務は週に2~3日で、成田や東京など日々様々なところに足を運んでいる。

自分に合った仕事をみつけよう!

Q 会社を選んだ理由は何ですか?

まずお給料を一番に考え、それから残業、休暇などをみて一番良かったのがFLEXCEEDでした。特に休暇は大切で、休日はゲームをしたり、ディズニーに行ったりします。また育児と両立ができるのも良いです。

Q 仕事のやりがいは何ですか?

社内で部署を転々と様々な仕事を経験できるため、スキルアップし、知識が広がります。そのなかで自分に合った仕事を見つかります。一番嬉しいのは周りに評価されることです。

鈴木 幸代さん

高校卒業後、FLEXCEEDに入社。現在入社24年目になる。就職当初は製造を任されていたが、現在は管理部として勤務。水戸市から通勤する。



Q 大学生に伝えたいことはありますか?

福利厚生や通勤時間に着目した方がいんですよ! 具体的には、時短勤務、有給が取りやすい、育休3ヶ月以上などがあります。自分が大事にしたいことに合った仕事を見つけてください。

自分の強みを最大限に生かそう!



Q 学生時代は何をやっていましたか?

英語学科で勉強していました。留学もしていて、この経験を仕事に活かしています。旅行やガールスカウトもしていました。アルバイト是那珂市にある美術館というご飯屋さんで、今でもよく食べに行きます。

Q この仕事に決めた理由は何ですか?

地元就職を考えていて、かつ英語を使って海外の方とやりとりしたいと思い、海外と仕事ができるFLEXCEEDを選びました。

Q 仕事で大変なことはありますか?

学校で習う英語と会社で使うビジネス英語の違いに苦労しています。海外と関わる仕事をするならビジネス英語を学び、資格もとっておくといいかもかもしれません。

白井 涼子さん

学生時代は英語学科に所属し、留学、旅行、ガールスカウトをやっていた。現在は学生時代の留学経験を活かして、技術課に勤務。那珂市在住。

voice



あいか

私は、この取材インターンに参加するまで県内に就職するか、または県外に就職するか悩んでいました。さらに、無意識のうちに「新卒」ということにこだわっていました。しかし、このインターンで転職して満足して仕事している方をたくさん見ることができました。私もこれから就職活動する時は、失敗を恐れず、とにかく気になったことにトライしてみようと思いました!



たくと

今回の取材で転職や顧問、在宅ワークなど様々な働き方を知れたのが良かったです。製造業に関しても最初はあまり分らなかったのですが、今回学ぶことができて良かったです。仕事は人間関係も大切だと分かりました。またいろいろなことに挑戦してみて、経験を積み重ねていくのが大切だと感じました。これからもたくさんの人の話を聞いてみたいと思います。

綿引農園

農業に関わるきっかけは様々、
入れば繋がる一つの「わ」!



若い人たちを受け入れ、ドローンを駆使し新たな道を切り拓く。
あなたの知らない農業がここに!



interview

品質にこだわり、農業を次の世代へ繋ぐ!



取締役・綿引 桂太さん

那珂市の農家の家庭に生まれる。過去には養豚にチャレンジもイチゴ農家に転身。現在はトマトをはじめとした野菜を栽培している。また、様々な人が農業に興味を持てるような活動にも取り組む。

Q どこに出荷していますか?

直売所や高級スーパーに出荷しています。そこでは、農家ごとに売り場をもらえる上に、品質の良さをPOPでアピールができます。農園の名前も認知されやすいですね。

Q 息子さんに継がせることは考えていましたか?

現在はいろんな縁があり、家で農業をしてくれていますが、継いでほしいとお願いすることはありませんでした。彼自身でやりたいことを見つけるのが一番だと考えていました。

Q 若い人に求めることは?

いまよりも農業の担い手が増えることです。何かを新しく始めることは大変だと思うので、農業を始める入り口として農業研修生を受け入れています。

Q 学生に一言お願いします!

これまでの経験を経て、いまの自分が成り立っています! 無駄なものなんて一つもありません!

株式会社綿引農園

事業内容 トマトなどの施設園芸を中心とした野菜の生産と販売

従業員数 9名

会社HP



住所 那珂市門部3294

綿引桂太さんと太一さん親子が経営する、2021年4月1日に法人化した農園です。トマトをはじめ、アスパラガスやナス、キュウリなどをインターネットを利用して効率化 (IoT化) されたハウスで栽培を行う。直売所や学校給食、那珂市やその周辺の飲食店への販売をしています。また農園では、人との繋がりのきっかけとなる「輪」「和」を大切にするという理念から、ひらがなの「わ」をモチーフにしたロゴデザインに。

思いがけない出会いで、まさか自分が農家を継ぐなんて?!



Q 農業に興味を持ったきっかけは何ですか?

農業大学校へ行きましたが、初めはあまり興味を持っていませんでした。でも研修先のトマト農家の方に出会ったことで、大きく変わりました。トマトに対する真摯な姿勢や発言がカッコいいことは勿論、新たな視点で教えてもらった影響が大きかったです。

Q 農業に興味を持ったきっかけは何ですか?

幼少期に綿引農園の野菜を食べていたので、農家ならタダ?!と興味がありました。県外で就いた仕事は経済的には安定していましたが、全部自分で作業できる農業のほうが自分に向いているのではと思い直し、農業に就きました。

Q 都会と茨城の違いは感じますか?

茨城のほうが住みやすいですね。都会に憧れて県外で就職する人もいると思うのですが、僕はあの混雑した感じが苦手です...。毎日満員電車は無理だな。(笑)

佐藤 翔大さん

日立市出身。県外でシステムエンジニアになる。しかし仕事の意義を考え直し、元々興味があった農業をするためにUターン。前職の知識を活かして最先端の農業に取り組む。

やりがい探してUターン! IT×農業で次世代の農園へ。

元バンドマンの地域おこし協力隊! 次に刻むは那珂市の野菜!



Q 東京から茨城に来た経緯は何ですか?

生活を充実させたい思いで移住相談へ行ったら、那珂市の農業を勧められました。実際に農業体験を通して、将来を見据えている桂太さんに惹かれ、この農園にきました。

Q 農業の魅力は何ですか?

お客様から直接「美味しいね」と言われることです。直接褒められたり、喜んでもらえたりするのはやりがいになります。

Q 学生に一言お願いします!

きっかけはどこにあるかわかりません! 皆さんにはいろいろな可能性が有りますよ!

代表・綿引 太一さん

桂太さんの長男。はじめは農家を継ぐつもりはなく、工業高校に進学するものの、進路に悩む。親の勧めで農業大学校へ進み、ある出会いをきっかけに継ぐことに!



Q 今後どのように経営改善をする予定ですか?

ドローンで肥料をまいたり、ハウスの窓の開閉や散水を自動化したりすることを考えています。そうすれば作業時間が短縮されて、その分他のことに時間を充てられます。

Q 農業と前職との違いはありますか?

精神的な部分で違いましたね。かつて仕事で精神をすり減らした感覚が、農業では全くなく、自分の中でこれからも続けたい仕事になりました。

Q 知らない土地で働くことは不安でしたか?

新天地で働くことに興味があったので、不安はありませんでした。僕は那珂市に来て良かったと思っています。もし、その場所が合わなければ、戻れば良いと思いますよ。

兵藤 一輝さん

愛知県出身。バンド活動をしながら東京で測量の仕事に就いていた。結婚を機に地域おこし協力隊として那珂市へ。現在は食育を通して地域おこしを目指している。

voice



ふみ

私は「農業はほとんど手作業で行うもの」という考えがありました。しかし最近機械を積極的に活用していることを聞いて、時代と共に農業のあり方も変わってきていると感じました。また取材を通して、農園の方々の経歴や携わるきっかけが様々であることを知り、選択肢は思いがけないところで生まれることもあると驚きました。私も思い切って挑戦して、たくさん経験してみたいと思います。ありがとうございました!



あかり

今回の取材で日々改良を重ね、IoTやドローンを取り入れ進化していることを知り、手作業で重労働という農業のイメージが大きく変わりました。また、綿引農園の方々は「チャレンジしている」という印象を受けました。新たなことに挑戦するとき、失敗を恐れがちですが、やってみないと分からない、そこに思いがけない出会いがあるかもしれないと学びました。チャレンジすることを大切に就職活動に励みたいと思います!

一番大切な人に届けたい本物の米菓を作る！

日乃本米菓製造



お客様から美味しかったとの電話が届く！
 社長とスタッフが対等関係！
 お客様とスタッフの両方に優しい会社で茨城経営品質賞を受賞した企業です！

interview

長く続けて出来る上がる価値



紙野 康久 社長

大学では工学部の化学科に在籍。将来は漠然と製造業に就きたいと考えていた。就職した(株)マスヤが日乃本米菓製造を買収したことをきっかけに同社の社長に就任。

Q 化学科関連での就職は考えなかったですか？

数学が出来なかったので無理だと気づいたんです。身内を亡くして、その人の分、倍活躍したいという気概を持って就活をしました。

Q 会社の特徴を教えてください。

多能工なので一人一人が色々な仕事を担当し、日々違う仕事をしています。色々な仕事がしたい、飽きっぽい人に向いています。就活時、このような働き方と性格の相性を考えることも大切です。

Q 会社としてのこだわりは？

会社をいかに継続させていくかがメインテーマであり、こだわりです。メーカーは長く続けるからこそ価値や認知度が上がります。人も1つのことを積み重ねて出来る上がるものがあると思います。

Q 経営者として大切にしていることは何ですか？

人の上に立つという考えをしないこと。従業員のことも社員、スタッフと呼び、失敗してもいいから自分で考えて動く事を大事にして欲しいので、スタッフと対等な立場に立つよう心がけています。

株式会社日乃本米菓製造

事業内容 あられ、おかきなどの米菓の製造と販売

従業員数 33名

会社HP



住所 那珂市後台1487-8

1933年にあられ専門メーカーとして創業し「一番大切な人に届けたい"本物"を作る。仕事を通して人生の幸福を追求する。地域社会の豊かさづくりに貢献する。」という経営理念のもと、国産もち米から、あられ、おかきなどの米菓を製造する。これぞ米菓だという味と食感はお客様からも支持されており、工場直営の直売所での販売、さらに全国販売も行い、米菓と共にぬくもりのある懐かしい安らぎを提供する。

入社してからどれだけ頑張れるか、
 どれだけ興味を持てるかが勝負！



Q 仕事はどのように決めましたか？

やりたいことがなかったので、求人票を見て興味を持ってそうな仕事を選びました。業務は未知のことばかりだったので、入社後に勉強しました。入社後どれだけ頑張れるか、興味を持てるかが勝負だと思います。

Q 仕事のやりがいは何ですか？

新商品の開発には長いもので2年かかります。いくつもの壁を乗り越えて開発した商品が販売されるととても嬉しいです。また、お客様からのお褒めの電話は嬉しいので、話が盛り上がってしまいます！

Q 商品のパッケージ作成での工夫はありますか？

お客様の声を反映させるため、直売所で商品に合うデザインを聞いています。日乃本ファンに意見を伺うのが一番だと思っています。

木戸 碧さん

文学部卒業後、入社6年目。企画、商品開発、工場見学などの業務を担当。郡山在住で普段はリモートワークだが、会議など不定期に出勤する。

好きじゃないと続かない！

Q 就活時に悩みはありましたか？

高校の時から食品工場に就職したいと思っていたのですが、親と先生に大学進学を勧められ悩みました。一番信頼していた顧問の先生に相談し、就職が良いのではないかと言われ、就職を決めました。

Q 色々な仕事を担当することについてどう思いますか？

色々経験した方が自分でも成長できると思います。自分のためにも、基本的には仕事を断りません。

檜山 豪さん

高校卒業後に、前職の菓子工場に勤務していたが、新商品開発を行う日乃本米菓製造に魅力を感じて入社。商品開発だけでなく現在は品質管理、機械管理などの業務も行う。



Q 好きなことを仕事にすることをどう思いますか？

良いことだと思います。好きじゃないと続かないですよ。前の会社では新商品を作っておらずに飽きてしまったのですが、ここでは新商品を作れるので、やりがいを感じながら仕事ができています。

様々な環境を経験するって
 良いですよ！



Q 仕事選びの軸は何ですか？

高校生のときに拒食症になったことがきっかけで食に興味を持ち、人に食事で健康になって欲しいと思い管理栄養士になりました。今では健康に対する意識より、食品の美味しさを追求しています。

Q 転職する時に心配はなかったですか？

心配はありますが、入社してしまえば仲良くなれます。また、他の県で転職することもいいですよ！色々な人がいて面白いです。転職も一般的になっているので心配しなくても良いと思います。

Q 今の職場は働きやすいですか？

働きやすいと思います。製造業は休みが取れないイメージだったのですが、積極的に休みをとることができ、家庭と両立しやすいです。

川崎 百合香さん

管理栄養士の学校を卒業。旦那さんの転勤を機に管理栄養士として埼玉の病院・関西の保育園、市役所も経験。同社へ入社2ヶ月目。工場見学者用の動画作成、電話対応、データ入力などを担当。

voice



ひとみ

インタビュー中の「一番大切な人に美味いって言ってもらえたら嬉しいよね」という言葉が印象に残っています。このような純粋で素敵な気持ちで作られているお菓子だからこそ、お客様も電話をかけて美味しかったと伝えたいのだらうと思います。実際食べてみると手が止まらないほど美味しく、お客様の気持ちを実感しました！また、自分に合う業界だけでなく性格に合った働き方も考える必要があるので学ぶことが出来ました。



石川プロ

多能工という言葉がとても印象に残っています。働くということは、一つの仕事に集中するというイメージがありましたが、多能工って一つの仕事ではなく複数の仕事をするということを知り、色々なことをやりたい自分にも向いていそうだなと思いました。工場では多能工を取り入れるところが多いとのことだったので、自分に合った仕事の仕方をする会社を探していきたいと思いました。

日本一有名な人が来る建設会社?!

松井建設



土木工事や砂利・砂の生産ノウハウを活かして映画やドラマ、ミュージックビデオなどの撮影サポート事業を展開。創業64年、時代に合わせて変化し続けるアイデアとチャレンジ精神あふれる企業です!

Q どのような作品のサポートをしましたか?

[Alexandros]「明日、また」、「Droskhy!」 米津玄師「Flowerwall」 Official髭男dism「Laughter」 月9ドラマ「コード・ブルー〜ドクターヘリ緊急救命〜2nd season」 NHK大河ドラマ「麒麟が来る」など他にもYouTuberの企画やドッキリ番組などの撮影実績があります。

interview

可能性に挑戦! 失敗を恐れず行動するのが会社のスタイル

松井 祐一郎 社長

初めて就いた仕事は人形劇団。たくさんの顧客を喜ばせてきたサービス精神と、常識にとらわれない柔軟な発想を建設業界でも発揮するため家業である松井建設に入社。今年三代目社長に就任。

Q 就活時の悩みはありましたか?

人形劇団の仕事に区切りをつけたものの、自分の興味の向く先や仕事へのやりがいわからず迷い悩んだこともありました。しかし建設業界に引き合い、家業を継ぐことが運命なのでは?と感じてからは迷いなく今日に至ります。

Q 後継者として考えることは何ですか?

建設業界はオラオラ系で怖そうなイメージはありませんか?お客様に安心して仕事を依頼していただけるようにHPでは社員の内面が分かるような写真を多く使用しています。少しずつ業界の印象が変わったと感じていただけるようなオリジナルな建設会社を作っていきたいです。

株式会社松井建設

- 事業内容 土木工事業、砂利・砂の生産、ダンプ輸送、クレーン作業、ロケサポートサービス、太陽光発電事業など
- 従業員数 21名
- 住所 那珂市瓜連13-1



Q 今後の展望は?

建設業という職種や地域にとられず、世の中で困っている人の力になりたい!自分たちの持っているスキルやアイデアを活かして松井建設にしか出来ないことにどんどん挑戦していきたいです。

Q 学生に一言お願いします!

どの会社で、どんな仕事をするかより「どんな気持ちで働くのか」が何よりも大切だと思います。目的意識を持ち、根気強く取り組んだ先に仕事の本質や面白さが見えてきます。慎重になり過ぎず、今のうちにどんどん挑戦と失敗を繰り返してください。この経験が多いほどドラマチックで充実した人生が送れますよ!

1959年に創業。土木工事業、砂利・砂の生産やダンプトラック輸送・クレーン作業を中心事業とし、ロケサポートサービスや太陽光発電など新事業を積極的に行う。さらに、建設業界で情報発信力No.1を目指し、SNSでは会社、社員の内面が分かるよう工夫も施されている。会社のモットー「仕事は堅く、発想は柔らかく」から生まれる、これまでの建設業界のイメージを覆す新しい取り組みの数々にも注目。

与えられた場所で努力する姿勢!

Let's Study!!



Q 就職してから資格を取ったのですか?

事務として就職しましたが、現社長に勧められ勉強し「一級土木施工管理技士」を取得しました。その結果、建設工事の現場監督としても働けるようになり仕事の幅が広がりました。これからも知識と経験を増やし、仕事の幅を広げていきたいと思っています。

Q 建設会社への就職に不安を感じましたか?

工業高校時代に、土木の実習があまり得意ではなかったので、最初は不安がありました。しかし、徐々に仕事の面白さを見出すことが出来ました。今では和気あいあいとした雰囲気職場で仕事をしています。

Q 仕事で気を遣っている点はありますか?

事故に繋がる恐れもあるので、安全第一で作業しています。また、自然破壊を防ぐため山を採掘した後、植林し原型に近い形に復旧させています。

関 好男さん

工業高校土木科出身。製造業、運転手を経て松井建設へ入社。今では砂利・砂の生産を担当。現在は「砂利採取業務主任者」の資格獲得に向けて勉強中!

建設業界のイメージとは違う意外な仕事内容かも?!



Q ロケサポートの仕事内容を教えてください。

撮影場所を貸すだけでなく、どのような作品にしたいのかを聞いて、企画の実現に向けてサポートします。また、撮影が円滑に進むよう当日は近隣の弁当屋や休憩施設、宿泊場所などの紹介もします。

Q 仕事の中で喜びを感じる場面はありますか?

工事現場の近所の方から「お疲れ様」と声をかけられた時です。感謝の気持ちを伝えられたときは自分が人の役に立っているのだと喜びを感じます。

Q 子育てをしながら働きやすい会社ですか?

定時で退社が出来るので働きやすいです。休日は土日祝日となっています。子どもの学校行事等で休暇が取得出来るので子育てとの両立が可能です。

和田 あゆみさん

普通科の高校を卒業し、前職はシステムエンジニア。Uターン後、松井建設に入社し総務部と工務部を兼務。子育ても同時進行中。



Q 仕事のやりがいは何ですか?

注意が必要なことも多く、大変な時もあります。しかし、大変な仕事ほどやりきった達成感は大きいです。不安が大きい時もありますが、人生経験を積むうちに楽しくなり、やりがいも見えてきます。

Q 職場の環境はどうですか?

建設業はまだ女性が少ない方なので、女性にも配慮した環境作りを自ら行っています。職場環境の改善は職場全体に理解してもらうために、気づいた側から伝えていく必要がありますね。

Q 仕事をする上で気を付けていることはありますか?

初対面のお客様と打ち合わせを重ねることが多いので、どのような手段でコミュニケーションをとれば話しやすいかを考え、LINEや、メール、電話などお客様に合わせたツールを使い分けています。

松井 なつみさん

トリマー、介護福祉士として働いた後に、現社長との結婚を機に松井建設へ入社。貨物自動車の運行管理、ロケサポートの仕事を行っている。

voice



ひとみ

建設業と言うと男社会で、少し怖いイメージがあったのですが、松井建設さんのお話を聞いて建設業のイメージがガラッと変わりました!建設業の枠にとられず一人一人が挑戦をしている松井建設さん。今後もどのような挑戦をしていくのかワクワクします!私も枠にとられず色々なことに挑戦していきたいです!また、松井社長が仰っていたように、どのような気持ちで働くかという部分を大事に、今後の就職活動を行ってまいります。



ことの

建設業界については詳しくありませんでしたが、一般的なイメージとは異なる内容をお聞きし、驚いた部分が大きかったと感じています。また、個人的には社長のお話にあったような「やりたいことが見つからない」時の「目の前のことをとりあえずやってみる」という精神の重要性を感じたインタビューになりました。身を投じてみたいと始まらないということを前提に、業界、職種にとられ過ぎず、働くことを考えていきたいです。

那珂市役所

でもお話を聞いてきました!



住民の暮らしを支え、地域の未来をつくる市役所では、実際どんな仕事をしているのでしょうか?事務から専門的な業務まで、多様な仕事とやりがいがありました!

職員interview&那珂市オススメスポット!



自分のやりたいことをやろう!

宇佐美 智也さん (企画部)
政策企画課課長補佐(総括)。政策企画グループと地方創生グループをまとめ、課長を補佐する業務を担う。趣味はサイクリング。那珂野菜を食卓に取り入れ、旬を楽しんでいる。

Q 市職員に向いている人は?

幅広い市民サービス業務に興味がある人におすすめです。私自身も入庁後に業務が多岐にわたることを知りました。専門的な業務も多く、大変勉強になると思います。

Q 若い人や学生に期待することは何ですか?

自分の気持ちにまっすぐに行動してほしいと思います。進学などで地元から出ている場合、そのことが地元のよさを再認識するきっかけになっている方もいるかと思います。若い方がまちを歩いているだけでそのまちは活気づくもの。自信を持って歩いてもらえたらと思います。

私のおすすめスポットは... /

ふれあいファーム 芳野



旬の那珂野菜がたくさん並ぶ農産物直売所です。冬に白鳥が飛来する「文洞溜池」に面しており、春には桜が咲くなど散歩を兼ねてのお買い物に最適です。隣の生パスタ専門店「ジェノヴァ」では、那珂野菜をふんだんに使ったパスタも食べられます。



職員同士のコミュニケーションを大切に!



高橋 奈津希さん (建設部)
土木課の技幹。市道の拡幅舗装や排水溝などの工事、用地交渉、国への補助金申請などを行う。休日には、子どもと公園や海に行くことが楽しみ。

Q 土木課で働くために資格等は必要ですか?

資格等は特に必要ありません。また、土木という力仕事という印象もありますが、直接的に力仕事をするということもないので、女性でも安心して仕事ができますよ。

Q 仕事以外でのリフレッシュ方法はありますか?

市役所の職員たちで構成されるバレーボールクラブがあって、そこでバレーボールをするのが至福の一時です!バレーボールを通して職員同士が仲良くなれるので、リフレッシュだけでなく仕事をするうえでも良い機会だと思っています。



私のおすすめスポットは... /

清水洞の上公園



豊富な湧き水が流れる池や山林、木道などが整備され、徳川光圀が建立したとされる清水寺には市指定天然記念物である「清水寺の杉」もある自然豊かな公園です。6~7月にはホタルが飛び交う姿も見られます。

好きなことから仕事に繋がりました!



土子 健太郎さん (総務部)
総務課の主事。職員の給与管理など主に事務系の仕事をしている。趣味はお笑い鑑賞、旅行、古着、サウナなど幅広く、最近は、レコードや中華料理を作ることもハマっている。

Q どのような経緯で公務員になりましたか?

実は、最初から公務員を目指していたわけではないんです。学生時代はなりたいた職業がありませんでした。ただ、子どもと関わるのは好きだったので、子どもと触れ合えるボランティアによく参加していました。このボランティアに参加している中で、公務員の仕事を知る機会があって、那珂市役所を受けました。

Q 普段はどのような仕事をしていますか?

総務部として、主に職員の給与、福利厚生に関すること、旅費の取りまとめ、名札や職員身分証の作成、職員からの提出書類の受付・処理などを行っています。ミスができない忍耐力を必要とする仕事をやり遂げることに誇りを持っています!

私のおすすめスポットは... /

ひまわり畑



なかLuckyFM公園(那珂総合公園)周辺では、約25万本のひまわりが咲き、「なかひまわりフェスティバル」が開催されます。市の花「ひまわり」の丸い花の形は市民の和を表すと共に、明るく元気なイメージで那珂市のまちづくりを象徴しています。

voice



あいか

もともと市役所での仕事に興味があったので、実際に地元の市役所のお話が聞けて、貴重な機会となりました。取材をするまで、市役所職員は事務作業を行っている印象でしたが、土木や企画など様々な仕事があることが分かりました。私は今後も那珂市に住むので、これからさらに那珂市役所には感謝したいです。また、那珂市役所を訪れた際は、部署にも着目してみようと思います。



たくと

那珂市役所や那珂市のことについて知れて良かったです。市役所は身近ではあるけれど、実際にどんな業務をしているのか分からないこともあったので、今回の取材を通してとても勉強になりました。また、市役所には専門的な業務があることも分かりました。多くの業務を経験できるので、とてもやりがいのある仕事だと思いました。

ふりかえり

座談会

TALK MEMBER

下級生
(1・2年)



あかり



ひとみん



この



ふみ



らむ

あかり 参加する前は就活に対するイメージはどんな感じだった？

ひとみん 早く始めたもの勝ち！情報戦だと思っていた！不安にならないようにね。

あかり 先に情報を持っている人を見ると不安になる…。

この まだ知ってる範囲が狭いし、働いている実際の姿を想像できなかったよね。でも、このインターンを通して就職しても終わりじゃない、就職してからが重要だと思えた！

ふみ 自分のやりたいことだけで仕事を決めるのではなく、福利厚生とか会社の雰囲気も考える必要があると思った！

あかり 就職後の自分を見る必要があるね。

この 仕事に就くことだけにとらわれていたかも。

ひとみん 働く環境って大事だね。

らむ 好きなことを無理に見つける必要はないのかもって思った！

あかり 就職先で好きなことを見つけたり、興味が湧いたりすることもあるかもしれないよね。

この 今好きなことでも、実際にやってみると変わるかもしれないし！

ひとみん 私は今エンタメ業界に就きたいと思っていたけど自信はなくて…。でも色々な経歴の方がいることを知って挑戦しようと思えた！

TALK MEMBER

上級生 (3・4年、大学院生)



みのり



石川プロ



たくと

みのり 私たちの学年になると業界とか働きたい場所は決まっている人が多いのかな？

石川プロ 僕はどういう働き方ができるかというのを重視しているよ。職場の雰囲気は大事。営業の仕事に興味があるけど、色々なことをやってみたくから、このインターンで出てきた「多能工」という言葉には興味を持ったかな。

みのり 働き方から選ぶのも一つの軸だよな。私はやりたいことを仕事にしたいから、人それぞれだし、正解もないよね。

たくと 僕はまだ決めてないな。今は大学院で研究しているから研究職につけるといいなとは思っているよ。

みのり このインターンでこれだけは譲れないという軸は見つかった？

石川プロ 楽しく働くというのは大切にしたいし、自分の時間も確保したいな。

みのり 私は自分のやりたいことが人の役に立っていると実感できれば、やりがいになるなと思った！このインターンで就職の軸の大事さが分かった！自分の軸を持っておかないと働き方も職種もたくさんあって迷うからね。



このインターンを通して考えが変わったこと、発見したことを話してみました！

記事
担当



あかり



らむ

インターンの参加前と参加後で変わったこと

を全員で話しました！

みのり 1, 2年生は転職という可能性もあることや、業界のイメージが変わったという意見が結構多かったね。未経験でも技術職の仕事に就けるんだね。それについてどう思う？

この 大学で学んだことがそのまま仕事に繋がると思っていた。自分で見聞きしたリアルな現場の話だったから、納得した部分があったな。

あかり 23人の生き方があって23人の考え方があると思った！社員さんの軸や考え方を参考にしていきたいと思ったな。

石川プロ それぞれの業界に対する考えが広がったし、より興味を持った。最も印象的だったのは、日乃本米菓製造さんの「多能工」だね。

みのり 私たち学生は、業界に対する思い込みがあるよね。

あかり それを今回のインターンを通してリアルな声で聞いたのは良い経験だったな。

らむ 働きかけは広がったと感じた。少しでも興味を持ったらチャレンジしようと思ったな。

みのり やってみたらいつか見つかるぐらいのスタンスでいると気持ちが楽だね。ひとみんは、最初からやりたい業種が決まっていたけど、どうだった？

ひとみん 色々な会社で働く方々の話を聞いて、他の業種も面白そうって思った！選択肢が広がったな。

ふみ 安定が全てではなくて、転職するなど様々なことにチャレンジしてもいいんだなって思った。親以外の働いている人の考え方を聞いて良かった！

みのり 確かに！親以外の人の話を聞けるのは大きいよね。

あかり 身近な人のことばかり参考にしちゃうからね。

ひとみん 分かる～。

みのり 井の中の蛙みたいな感じだね

たくと 自分で調べても詳しい仕事内容は分らなかったけど、実際に働いている方々の話を聞いて良かった。ずっと同じ仕事を続けなくて、転職していいんだなと思ったな。

!! Good luck!! !!



那珂市での暮らし
のぞいて見る？



移住ポータルサイト
いい那珂暮らし

那珂市の他の企業も
見てみよう！

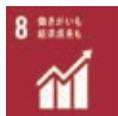


今年の冊子は
こちらから



発行元：那珂市企画部政策企画課

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

